



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第48号

発行 幌延町議会
編集 議会報発行特別委員会
電話 01632-5-1111
FAX 01632-5-2971

平成21年度

第4回定例会（9月16・17日）で審議されました諮問1件、報告3件、同意2件、認定9件、議案14件、意見案1件はすべて原案のとおり可決しました。

議案10号 幌延町 一般会計 補正予算

国の第1次補正予算関連など緊急の事務事業に係る所要額の補正など34百79万9千円を追加し予算総額46億55百92万円を可決。
なお当初予算総額と比較すると約9%の伸びとなった。

今回の補正予算で町の各会計の予算総額は67億6千76万7千円となった。

これらの増額補正による主な事業額は次の通りです。

- 特別養護老人ホーム増改築等支援事業（7百71万8千円）
- 子育て応援特別手当支給事業（2百76万1千円）

○ 強い農業づくり事業（55万円）

○ 幌延地域土地利用現況調査費（29万2千円）

○ 東ヶ丘スキー場リフト補修事業（5百51万7千円）

○ 道路維持修繕費の増額（4百64万6千円）

○ 公民館解体事業の増額（8百38万9千円）

補正予算に関する質疑

問 スキー場リフト補修費内訳と今後の補修計画は。

答 リフト運行のシーズン開始前には陸運局の安全確



認許可が必要で、今回モーター・減速機のオーバーホールを行う。
又、圧雪車のキャタピラ交換も行う。

今後の修繕計画は随時相談しながら現在のスキー場としての環境を維持して行きたい。

問 下沼14号線の防雪柵設置事業の1千万円減額の理由は。

答 当初の工事請負費より落札率が極端に低かったのと本工事の最終不要額を精査したため。

問 公民館の解体事業で売り払い予定額百万円は備品も含めた額か。

答 公民館解体に伴う鋼材処理収入で備品売買収入は雑収入としたい。

問 新型インフルエンザが今月からピーク期を迎えると思うが町内や管内的にも防疫対策が大事になると思う。

答 今回の補正予算に計上されていないがこの件についての対策を伺いたい。

問 新型インフルエンザ対策は手洗いがいいの徹底が

有効なので学校などでは実施している。

公共施設でもアルコール消毒液を設置し消毒を徹底するよう町民の皆様にもお願いしている。

問 この件での学校関係に対する道教委からの指導、対策があったのか。

答 道教委からの指針の一例としては臨時休校・学年閉鎖・学級閉鎖などの基準が出ている。



議会風景